

サステナビリティ推進体制

JSRグループでは2020年に「サステナビリティ推進会議」を設置しました。会議では、ESGやSDGsに関わる内外の情勢を踏まえて、各種方針をはじめサステナビリティに関する事項を審議・調整しています。

サステナビリティ推進会議のもとには、「サステナビリティ委員会」、「環境安全品質委員会」、「リスク管理委員会」、「企業倫理委員会」の4つの委員会が設置されています。サステナビリティ推進会議はこれら4つの委員会の活動を統括・指導し、年4回の定例会議と臨時会議を通じてマネジメント強化と推進に努めています。また原則として

四半期に1回、取締役会に活動報告を行い、取締役会の監視・監督を受けています。

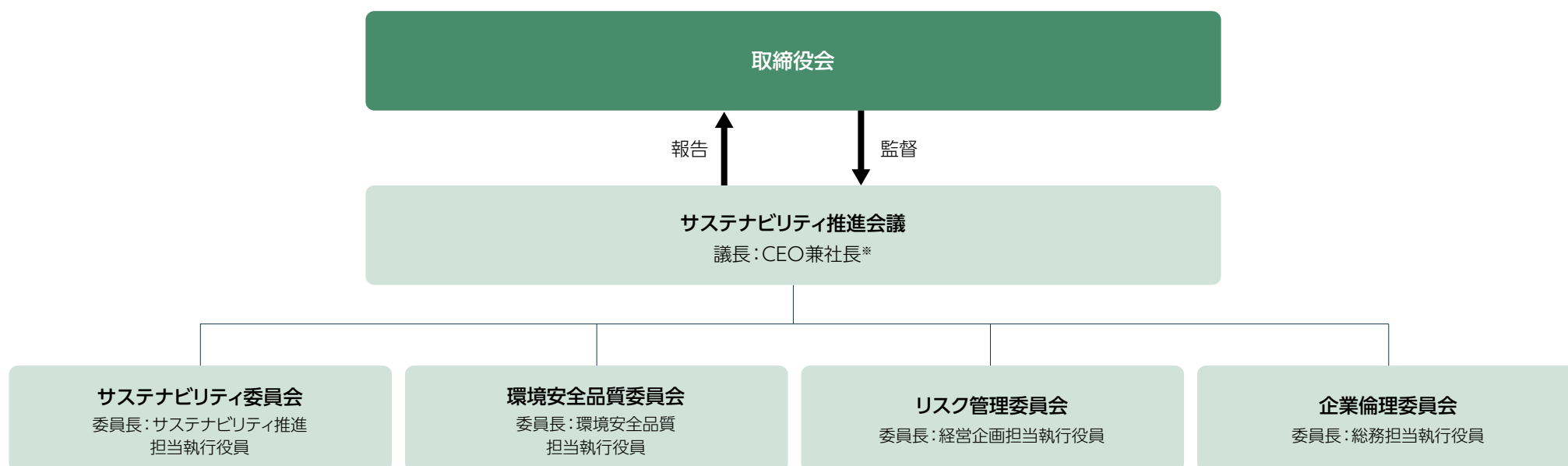
会議の議長は社長が務め、前述の4委員会の事務局と、各執行役員が参加しています（経営企画、生産技術、調達物流、品質保証、環境安全、研究開発、人材開発、経理、財務、広報、総務、法務・コンプライアンス、システム戦略、サイバーセキュリティ統括、サステナビリティ推進、ダイバーシティ推進、デジタルソリューション事業、ライフサイエンス事業、合成樹脂事業の担当役員）。これにより、当社グループのすべての事業と機能にわたる議論を可能としています。

詳細は、サステナビリティサイトをご参照ください。
<https://www.jsr.co.jp/sustainability/management/management.shtml>

サステナビリティ推進会議での活動内容と成果は、サステナビリティレポートを通じて開示し、ステークホルダーの皆さまの安心感を得られるよう注力しています。

2022年度 サステナビリティ推進会議 議題例

- JSRグループのサステナビリティ経営推進活動について
- JSRグループグループ重要リスクに関するディスカッション
- サステナビリティ推進活動関連の各種検討内容の最新状況について



※2023年6月の定時株主総会後の組織改正に伴い、サステナビリティ推進会議の議長をCEO兼社長に変更